

欧州でコアオープンエンドファンドを運用開始

三菱地所株式会社は、英国において投資マネジメント事業を展開するヨーロッパキャピタル社 (Europa Capital、以下 EC 社) に 2010 年に資本参加し、三菱地所グループとして EC 社の培ってきたネットワークや各種ノウハウを活用して欧州内外の機関投資家への投資マネジメントサービスを提供してまいりましたが、今般、EC 社は欧州大陸の不動産を投資対象とするオープンエンドファンド「Europa Diversified Income Fund」(以下 EDIF) を組成し、運用を開始いたしました。

日系企業の関係会社である不動産ファンド運用会社が欧州大陸の不動産を投資対象とするオープンエンドファンドの運用を開始するのは初^{*}となります。^{*}当社調べ

EC 社は 1995 年の創業以来、オフィス、商業、物流、住宅等、多様な不動産を投資対象とするバリューアッドファンドの運用を主に行っており、これまでに 11 ファンドを組成し、欧州 21 カ国で約 117 億ユーロ (約 1 兆 4300 億円、1 ユーロ=122 円換算) の投資実績を有しています。

これらのファンドに加え、マーケット状況に応じて柔軟な出口戦略を取りたい投資家のニーズに応えるべく、今般新たに、欧州大陸の優良不動産を投資対象とするオープンエンドファンド EDIF の運用を開始したものです。

EDIF の投資対象は、独、仏、蘭などの欧州各国の物流・住宅・オフィス等の安定稼働資産を中心とし、運用開始時の資産規模は約 3.5 億ユーロ (約 427 億円) で、今後も長期的かつ持続的な成長を目指します。

三菱地所グループは、機関投資家の種々の不動産投資ニーズにグローバルに応えるべく、不動産ファンドの運用業務を行う投資マネジメント事業のグローバルプラットフォームの整備を進めており、またファンド構成の拡充を図ってきました。

EDIF は、日本、米国に次ぐ欧州でのコアオープンエンドファンドとなりますが、日本の機関投資家の皆様を含めた世界中の機関投資家に対して、より一層充実した商品・サービスを提供してゆくことで、投資マネジメント事業の成長を更に加速してまいります。

【ヨーロッパキャピタル社 (Europa Capital 社) 概要】



欧州での投資に特化した不動産ファンドマネジメント会社。英国に拠点をおき、1995 年以來、11 フォンドを組成・運用、欧州21ヶ国で総額 117 億ユーロ超の投資実績を有しており、北米、欧州を中心に115超の機関投資家とのリレーションを構築しております。また同社は欧州各国におけるローカルパートナーとのネットワークを有しており、その一部は25年超に及びます。

三菱地所は、2010年にEuropa Capital 社に資本参加しており、三菱地所グループの欧州における投資マネジメント事業は同社を中心に展開しております。

以 上